

学校評価委員会議記録		No. 1
日時：	R 5年 5月 11日（木）	時間： 13：00 ～ 14：00
出席者：	委員長 実習施設代表、保護者代表、同窓会代表 総務部部長、学校長、教務主任、係長	
欠席：	自治会代表	
<p>〈議題〉</p> <p>学校長挨拶：</p> <p>令和4年度卒業生国家試験16年連続100%合格を果たしました。新カリキュラム導入され2年目となりました。</p> <p>日々、学校に運営に関するご理解、ご協力ありがとうございます。</p> <p>1、教育理念 教育方針 アドミッションポリシー カリキュラムポリシー ディプロマポリシー 長期目標 中期目標</p> <p>2、新カリキュラムについて</p> <p>宝塚市に貢献する人材育成、専門職業人としての自ら判断できる人材育成、経験を重視した学びの育成をもとにカリキュラム変更をした。1年生の早い段階から実習に出て、見て学び深めていく順序性。宝塚市への貢献として、宝塚学Ⅰ、Ⅱ、各専門科目でフィールドワーク、甲子園大学との連携教育を新たに導入し、教育内容を工夫している。アクティブラーニングで学生達が共に考える機会を大切にしている。</p> <p>3、宝塚市立看護専門学校 自己評価、自己評価詳細</p> <p><b>学校運営</b>:新カリキュラム作成の動きに合わせてカリキュラム評価への認識が高まってきたため、中間評価の必要性など向上目標としていたものへの課題意識が高まってきた。</p> <p><b>入学・卒業対策</b>：オープンキャンパスの工夫や進学説明会の参加に取り組んだ結果、全国的に18歳人口の減少や大学化の影響で受験生が減少している中、受験生の減少はあったが、入学生の確保はできた。また、卒業生の就職支援や国家試験の支援にも力を尽くし、国家試験は16年連続100%合格となり、達成感も得られたと考えます。</p> <p><b>学生生活への支援・管理運営・施設・設備</b>：この3項目については、1ポイントずつ平均点数が下降している。令和4年度には空調機が十分に効かなくなり、夏休みに大規模な空調工事があり、学内での演習など不便が多かったことやコロナ禍のゾーニングなどによる制約が大きく影響していると考え。施設の老朽化に対応し学習環境の整備を計画的に実施できるよう努め、洋式トイレの増設、空調設備の修理、電球のLED化などに対応した。</p> <p><b>教職員の育成</b>：例年低い。その要因として、各自の研鑽の取り組みよりも、コロナ禍の影響によるカリキュラムの変更への対応や新旧カリキュラムの運営に追われたこと、昨年度は職員の入替えもあり人員不足であったこともあげられると考える。余裕を持った時間をもつことが大変困難な期間だった。今年度も引き続き、新旧カリキュラムの運営期間となり、煩雑な状況が予測されるが、新カリキュラムの共通理解を深めるためにも自己研鑽の時間をとる風土ができていくよう、令和5年度はより効果的に外の研修にも参加して機会を保障していきたいと考える。また、教員間の公開授業も新カリキュラムの運営のためには必要ですので、充実させていく必要がある。</p> <p><b>広報・地域活動</b>：新カリキュラムの導入により、地域で活動する科目が増えたこともある。他職種連、市立病院との教育連携にも繋げていきたい。</p> <p>5、卒業生、在校生による学校評価（資料参照）</p> <p>卒業生、1年生、2年生に評価してもらっている。</p> <p>学習環境はやや低い。工事やコロナ禍の学校の使い方が影響している。新カリキュラムについて、学生に説明が十分でないことが考えられる。今後しっかり評価していく。</p>		

## 6、令和4年度 授業評価授業評価項目（資料参照）

新カリキュラムのほうが若干下がっている。そのことについては追及できていないが、考える力を育てることとでいい意味でクリティカルな思考が出来ているのではないかと考える。

## 7、令和5年度の重点目標 教育方針（資料参照）

1の目標に対しては、引く続き強化していく

2、3の目標に対しては、18～19歳でまだまだ自己のアイデンティティや看護者としてどうありたいかといったことを考えていくには大変な時期であることから、このような目標を立て、指導していきたい。

4の目標に対しては、令和3年度は1番にあげていたが、感染状況により4番に下ろした。

活動方針は、他職種連携、地域連携を強化していく。学生主体の授業を工夫し、学生自ら学ぶ教育を続けていきたい。国家試験に関しては、教員みんなで努力していきたい。

## 8、質疑応答、感想

委員：学生による学校評価で、学習環境の項目で少し低いのは具体的にどういう意見でしたか？

→空調の故障（実習室）で、1年生の演習が行えず、廊下などで行った。例年夏休みに練習できるのであったができなかった。ゾーニングにより、3年生の国試対応で、セミナー室が使用できなかった。自由に運動空間が確保できていない。

改善が難しそうですが、具体的な改善策は？

→ゾーニングに関しては、第5類に変更したこともあり、各教室や部屋の使い方を工夫していく。

## 委員

日々、分かりやすい授業と熱心な指導をして頂きありがとうございます。実習に関しても、細やかな指導をして頂いている。4月に行われた交流会で、大変盛り上がったと聞いている。すごく楽しかったと言っていた。みんなで交流できる場があればと思う。

→コロナ禍でほとんどが中止となっていたが、学生が感染予防に取り組みながら行った。縦割りでの交流が行えて、1年生は実技練習を先輩に教えてもらいながらやっている。

## 委員

交流会など10年前には当たり前だったのが、出来なくなっていたので寂しい思いをしていると感じた。カリキュラムの変更により、教員も大変そうだった。臨床では、学生の様子などを見てともに学んでいきたい。

→現任教育など、学校も協力していきたい。

## 委員長

新カリキュラムに対して忙しく、大変なことと思います。

講師をする立場で、学生達の様子を見てみると明るく元気な様子が見られ、交流会など仲間との関わりなどを通して感じるのですが、宝塚市立看護専門学校の学生はよく学んでいると思っています。これからも良い学校運営をして頂きたいと思います。

→教職員一同、尽力していきたい。

## 9、学生達の様子（写真をみて説明）

ホームカミングデイ、ボランティア、戴帽式、オープンキャンパス、卒業式、入学式

以下余白